☆2021 年 7 月―10 月トピックス

〇2021 年 7 月 10 日　「秋田ゾンタクラブ 2021 チャリティーイベント：飯野明日香&大杉満　ピアノ・健康トーク」

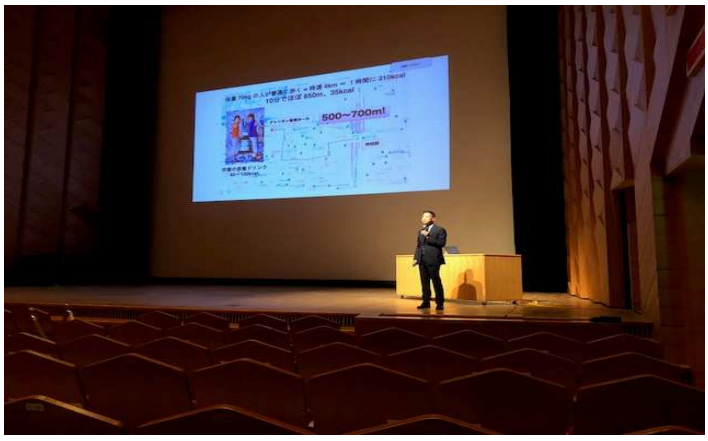
長谷部代表の姪である飯野明日香（ピアニスト、東京藝大講師）と大杉満氏（医師、国立国際医療センター糖尿病情報センター長）を招いたチャリティーイベントがアトリオン音楽ホールにて開催された。主催は秋田ゾンタクラブ。参加者は同クラブ会員他約 300 名。

飯野は音楽史に則り、グノー、J.S.バッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、リスト、ショパン、ドビッシーの代表的なピアノ曲を演奏した後、専門領域の現代音楽であるメシアン、平川加恵の楽曲を披露した。アンコールは秋田が誇る作曲家・成田為三（秋田師範–東京音楽学校卒：1893－1945 年）の「浜辺の歌」で締めくくった。一方、大杉氏は食事や運動と健康の関係性について、海外の研究データなどを示しながら、分かり易く講演した。

アーセプトグループでは、音楽や健康に関心の深い関与先様をはじめとする関係者にご案内し、文字通り「アート」に触れる機会を共有することができた。

＊「浜辺の歌」の楽譜（編曲集）は、浜辺の歌音楽館（北秋田市）様より貸与して頂いた。

☆音楽史を説明しながら、演奏する飯野明日香

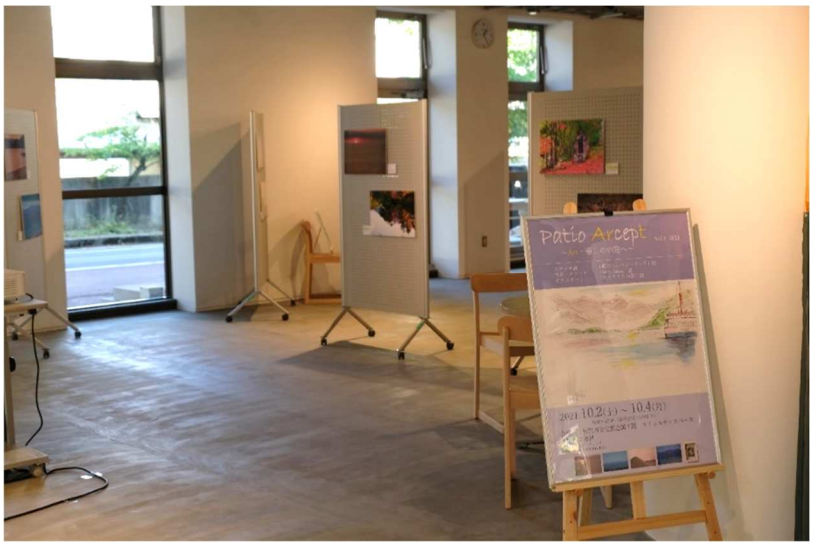


☆データを示しながら講演する大杉氏

〇2021 年 10 月 2 日―4 日　Patio Arcept Vol.1 開催

アーセプトグループは、初めての試みとしてのアート展を新装された秋田市文化創造館（旧県立美術館:千秋公園内）で開催した（実行委員長・アートディレクター籾山職員）。「風光ニュージーランド」（水彩画展:長谷部代表）、「麗光 Akita」（写真展:長谷部代表）、「色とりどりの影」（ガラスアート展：佐藤砂織職員）をテーマとし、ピアニスト飯野明日香の音楽活動を紹介するコーナーを併設した。

サインボード（木工）・解説用パネル（発砲スチロール）の制作、照明・展示・音響などのセッティングは全てスタッフが担当し「ワンチーム・手作り文化祭」で運営した。3 日間の来場者は約 200 人、ヒーリング感覚で市民の皆様に「芸術の秋」を楽しんで頂いた。



☆佐藤砂織職員デザインの「サインボード」と長谷部代表「麗光 Akita」写真展

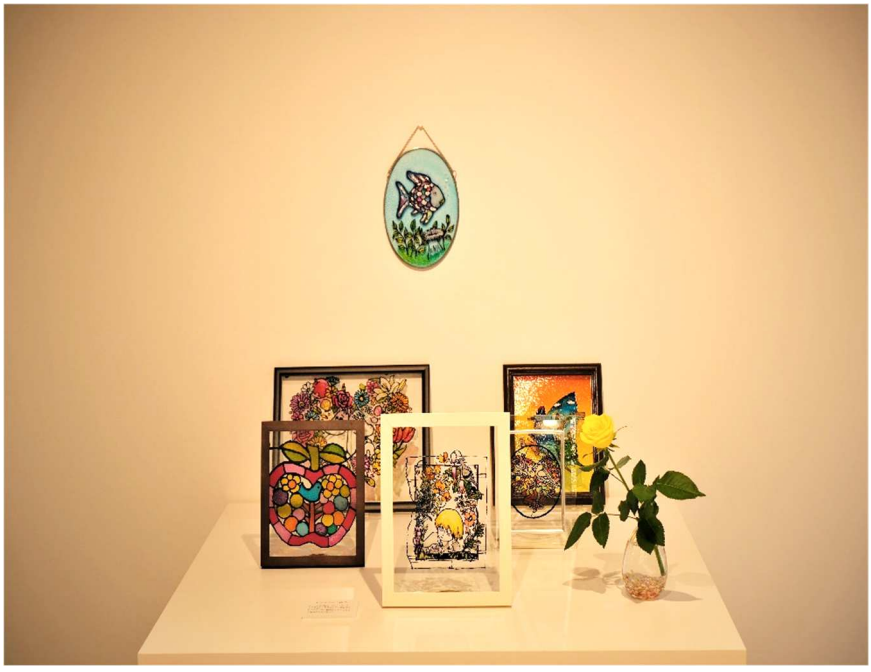
☆入り口には水彩画の絵はがきを来場記念として配布

☆猿田職員によるハンドメイドの木製サイン台

☆澤田さん（アーセプト OG）による基本コンセプトした園芸

☆ピアニスト飯野明日香コーナー

籾山職員がレイアウト、長谷部代表がデッサン画とフラワーアレンジメント



☆佐藤砂織職員「色とりどりの影」ガラスアート展

☆長谷部代表「風光ニュージーランド」水彩画展

☆新装になった秋田市文化創造館、市民主体の多様なアート発信拠点